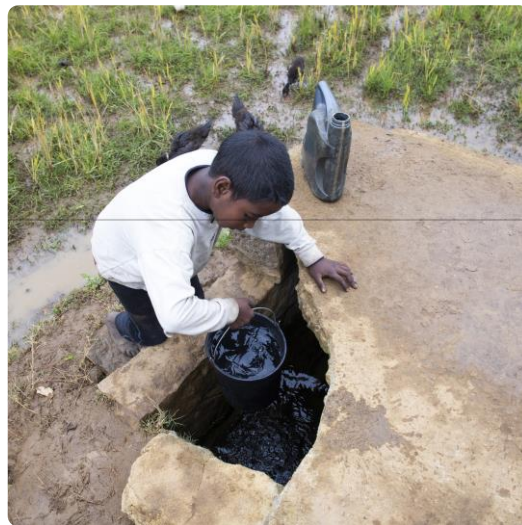


世界の最貧困層へ気候変動が与える影響 と対策資金の現状 ー水・衛生の視点から

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン
高橋 郁



ウォーターエイド 概要



WaterAid 概要

【活動国・メンバー国数】 34か国

【職員数】 約1000人

【設立】 1981年

【年間総収入・総支出】 約150億円

WaterAid Japan 概要

【設立】 2013年2月

【職員数】 4名

WaterAidのビジョン

すべての人が水と衛生にアクセスできる世界

世界の最貧困層へ
気候変動が与える影響



インド
オディ
シャ州



インド オディシャ州



インドでは、1000万人以上がフッ化物汚染によってフッ素症を発症。障害または深刻な健康被害を抱えていると報告されている。

水で見える 気候変動

水不足、洪水、水質汚染など
影響を大きく受けるのは貧困層



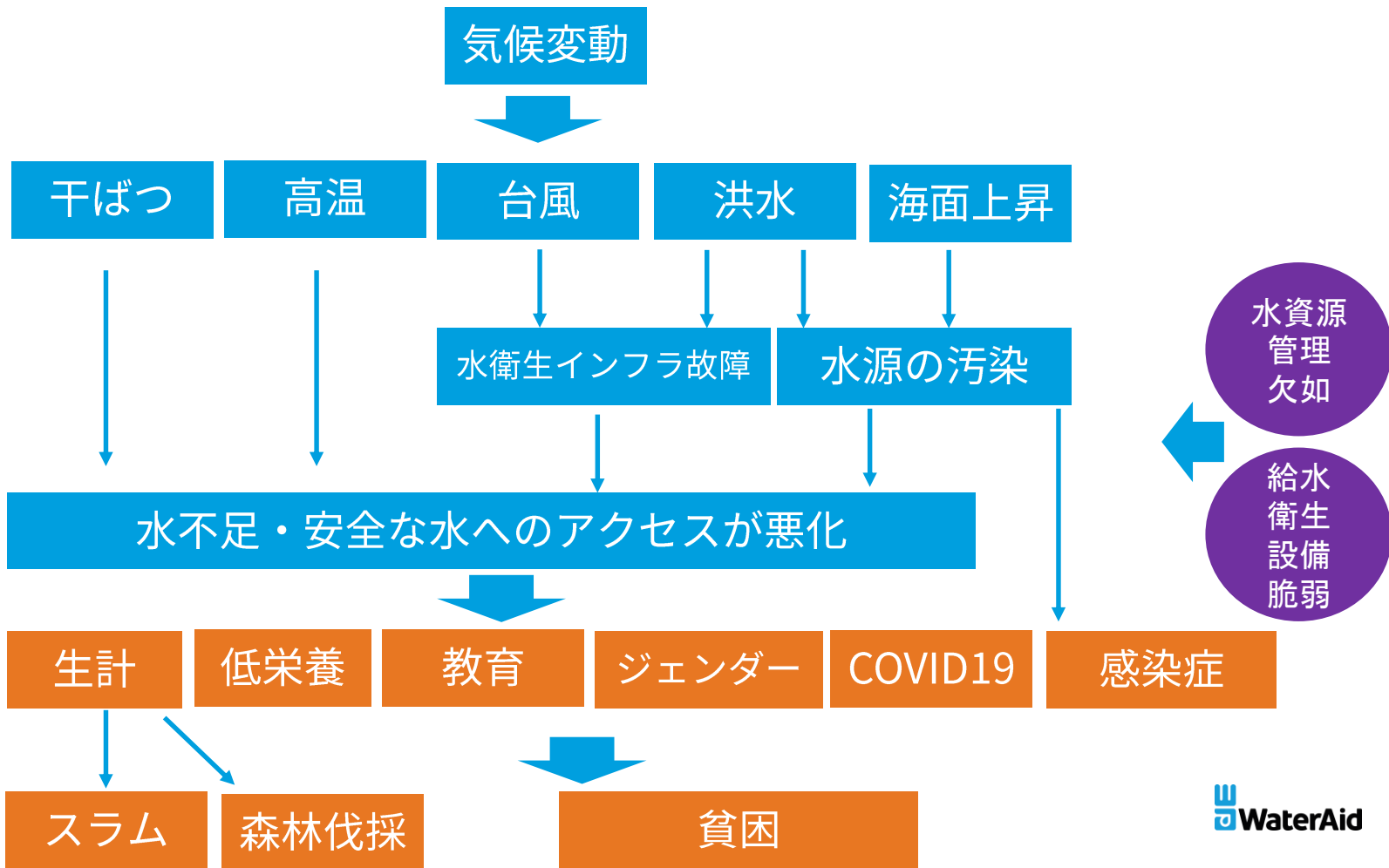
ハワさん（エチオピア）
近年、毎年のように大雨や干ばつに見舞われる。農作物が被害を受け、収入を得ることも、食料を確保することも困難。



ヨギータさん（インド）
10年で4m以上地下水面低下。夏は、井戸が干上がるため、給水車から水を買わざるをえない。井戸の水がなくなる前に水を確保するため夜明け前に水くみに出ることもある。



スレイさん（カンボジア）
頻発する洪水で子供がおぼれないか心配。洪水の水で、皮膚疾患、感染症にかかることも。



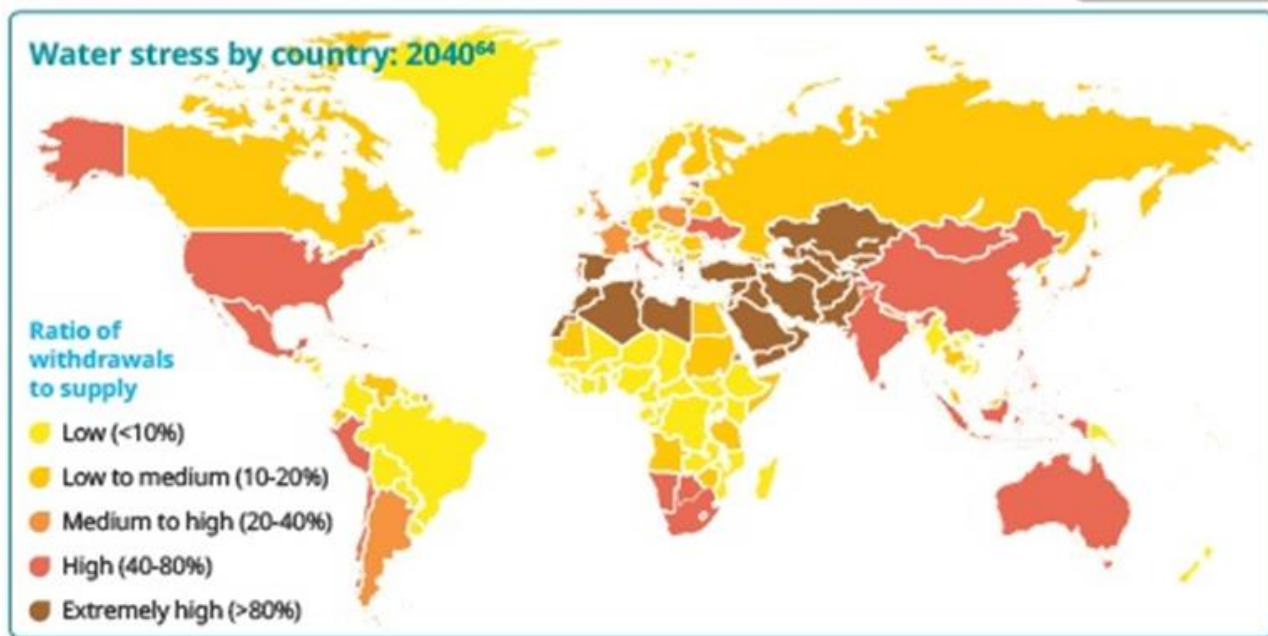
世界が直面する 水危機

水ストレス（水需給が逼迫している状態）

- ◆ 2040年までに33か国が極度の水ストレスに直面
- ◆ 2050年までには50億人が水不足の地域に暮らすことになる見込み



2040年の
水ストレス予測
(World Resource
Institute)



水ストレス高

The top ten most climate-vulnerable countries also have some of the lowest levels of water access in the world.

気候変動に脆弱な国（上位10か国）は、水のアクセス率も悪い。



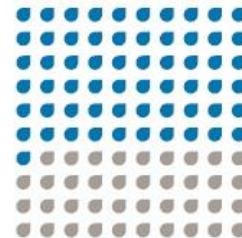
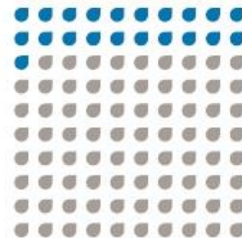
1 Niger

2 Somalia

3 Solomon Islands

4 Micronesia

5 Chad



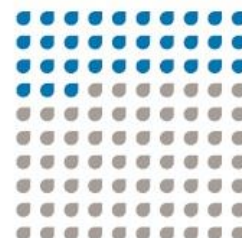
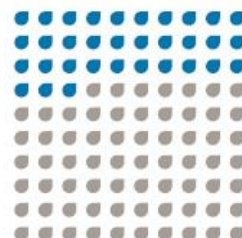
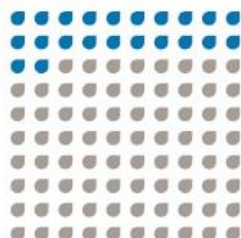
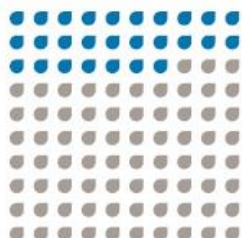
6 Sudan

7 Liberia


8 Mali


9 Guinea-Bissau

10 Afghanistan



Key

 People with access to clean water close to home

 People without access to clean water close to home



サイクロンの影響 (インド)



サイクロンの影響 (インド)



豪雨・洪水の 影響



タンザニア



上： Bangladesh、下： Tanzania



数字



- 20億人以上が、水ストレスが高い地域に住んでいる。*1



- 2030年までに、水不足によって2400万～7億人が住む場所を追われるおそれがある。*2



- 2030年までに、気候変動によって、マラリア、下痢、熱中症、低栄養による死亡者数が年間25万人増えると予想されている。*3



- 2030年までに、インドの人口の40%が安全な水を利用できなくなる。*4



*1: UN Water (2018)

*2: WHO/UNICEF JMPレポート (2019)

*3: WHO "A global health guardian: climate change, air pollution and antimicrobial resistance"

*4: インド政府のシンクタンクNITI Aayog

気候変動に対して レジリエントな水・衛生



Photograph 2: Rain Roof water harvested into storage tanks and excess water is used to recharge open well

海面上昇による塩水化に対応（ Bangladesh ）

金融グループHSBCの支援で給水設備を設置。
現地政府に「モデル」として示す。



乾期の長期化・気温上昇
による水不足に対応
(マリ)



女性グループが、水資源をモニタリングしながら、
農業を実施。



対策資金の現状



気候変動資金 適応策と水・衛生

SDGs「誰一人取り残さない」観点からの
適応策支援が必要



- 適応策に関する気候変動ファイナンスの割合は、気候変動資金全体の5%。^{*1}
- 貧困下にあるコミュニティ向け給水サービスを守るための資金は、気候変動対策資金全体の1%未満。
- 低中所得国において、SDGsの水と衛生に関するターゲット（SDGs6.1と6.2）達成に必要な資金は1年で1980億ドル。洪水対策として追加で1030億ドルが必要である。^{*2}
- 国によっては、水と衛生に関するターゲット（SDGs6.1と6.2）の達成に必要な資金の61%が不足。^{*2}



^{*1}: Climate Policy Initiative (2019). Global landscape of climate finance.

^{*2}: Rozenberg J and Fay M <https://openknowledge.worldbank.org/handle/10986/31291>

^{*3}: WHO, UN-Water

気候変動資金 対象

低所得国、気候変動に脆弱な国、水・衛生の
アクセスが悪い国を対象に



- 水関連の気候変動資金を受け取った上位20か国のうち19か国が中所得国。バングラデシュのみが低所得国。



- 2010年～2017年の間、気候変動適応策向け資金のうち、2国間の4分の1、多国間の半分以下だけが気候変動に最も脆弱な国を対象とした。^{*}
- 水分野における気候変動適応策として拠出された資金のうち、86%がローン。



- 世界の半数の国において、受け取っている気候変動資金（緩和・適応）は、1人あたり約560円（5.2ドル）である。
- 一方、10人に1人が家の近くで清潔な水が得られない国10か国が受け取る水分野の気候変動適応策資金は、1人あたり約70円（0.83ドル）。



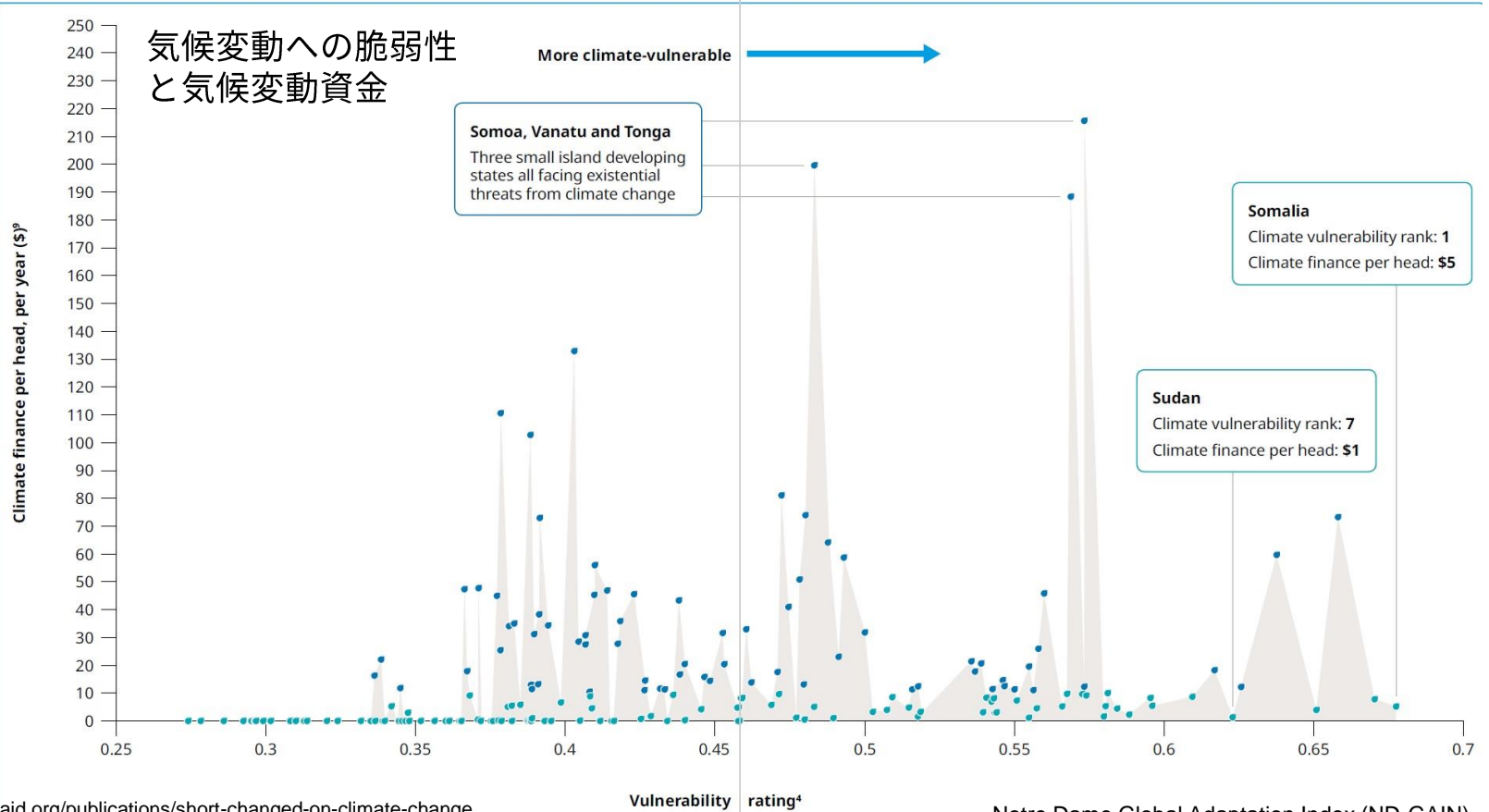


There is little consistency between how climate-vulnerable a country is and how much climate finance it receives

Climate vulnerability compared with how much climate finance a country receives per head, per year 2010–2017

Key

- Funding is greater than \$10 per head, per year
- Funding is less than \$10 per head, per year





脆弱な国*のうち、気候変動ファイナンスの資金援助が最も少ない国

国	脆弱性の順位 ^⑤	年間1人あたりの気候変動ファイナンス資金合計額 2010～2017年 (\$) ^⑦
イエメン	29	1.17
スーダン	7	1.33
アンゴラ	46	1.58
中央アフリカ	16	1.61
コンゴ民主共和国	12	2.27
ギニア	35	2.93
トーゴ	40	3.06
ジンバブエ	34	3.09
インド	51	3.24
コンゴ共和国	44	3.31

* ノートルダム気候変動適応力指数で脆弱性が0.5以上の国を脆弱な国と定義

水へのアクセスが困難な国と水・衛生のための気候変動対策に関して受け取る資金額

国	自宅および近所で水へのアクセスができない人の割合(%)(^⑦)	気候変動に対する脆弱性ランク(^⑧)	年間1人当たりの気候変動対策のための資金額、2010-2017年(\$)
チャド	61	4	0.19
エチオピア	59	23	0.39
バブアニューギニア	59	19	0.82
南スーダン	59	データなし	2.37
コンゴ民主共和国	57	12	0.29
ブルキナファソ	52	20	1.94
ウガンダ	51	15	1.01
ニジェール	50	2	0.82
ソマリア	48	1	0.39
マダガスカル	46	13	0.17

(^⑤) (^⑧) ノートルダム・グローバル適応力指数 (Notre Dame Global Adaptation Index)

(^⑥) 世界銀行 2014 Country Profiles

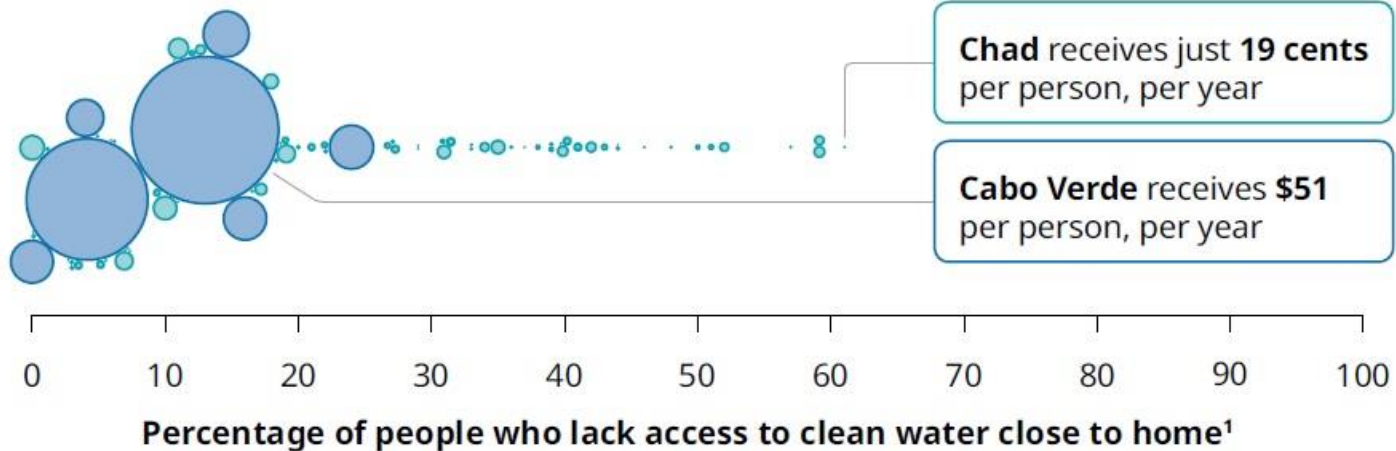
(^⑦) JMP 2019「Progress on household drinking water, sanitation and hygiene 2000-2017: Special focus on inequalities」



水のアクセスと気候変動資金

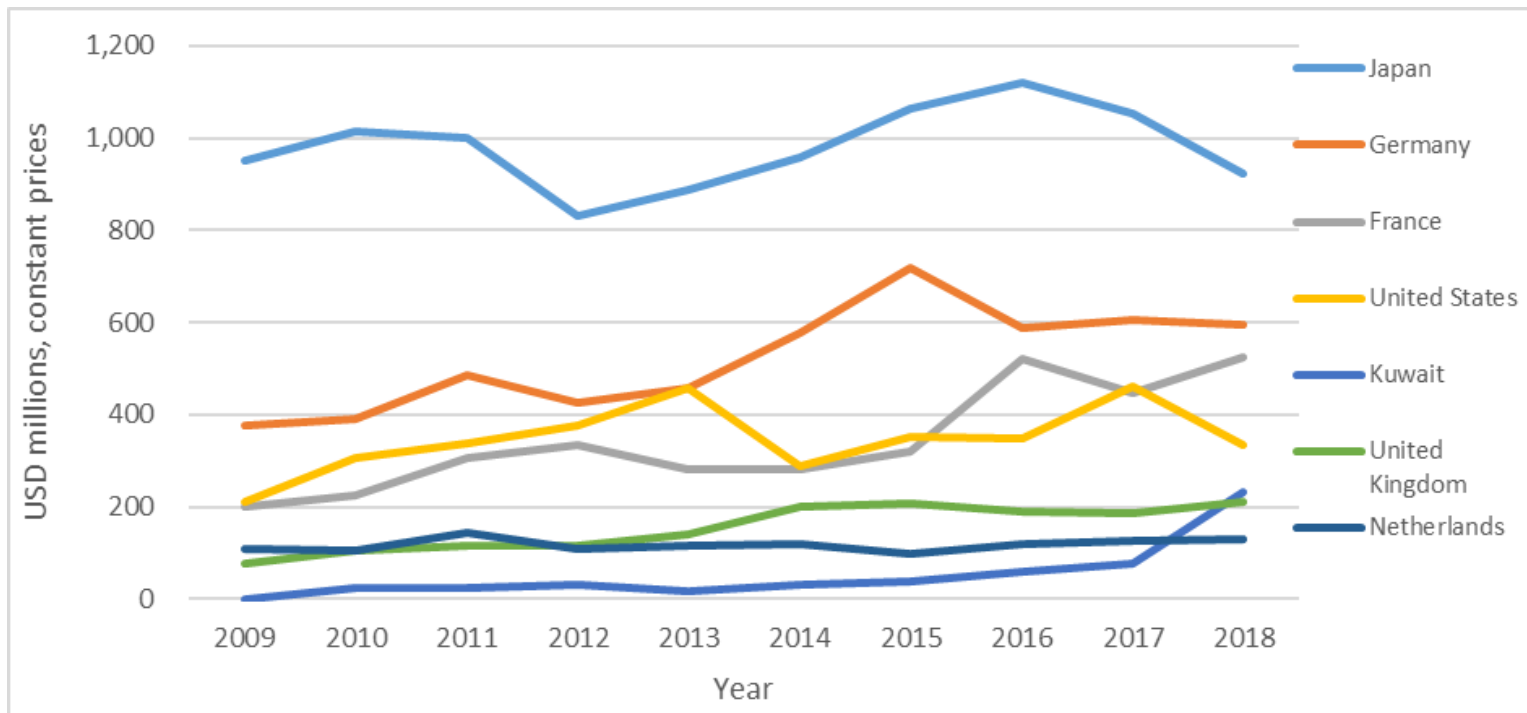
Many countries with very low levels of water access receive tiny amounts of climate finance for WASH projects

Africa and Asia





日本政府は水・衛生分野の最大ドナー



ありがとうございました。



WaterAid